

あさひなちょうやぐらぐん

## 朝比奈町やぐら群

(金沢区 No.47 遺跡)

調査期間 20111011～20111013

所在地 横浜市金沢区朝比奈

時代 中世



作成日:20111018

### 概要

本遺跡は横浜川崎治水事務所による急傾斜地崩壊対策工事に伴う事前の発掘調査として行われました。昨年度調査を行った1号やぐらの東側約90mのところにあります。調査では中世のお墓とされるやぐら1基、やぐらの床面に造られた井戸状遺構、崖面に造られた龕(がん)状遺構が確認されました。

やぐらの規模は、横幅が約3.3m、高さ約1.3m程で、前面は削平されていて奥行きは約1.5m程しか残っていませんでした。床面には井戸状の遺構や排水のための溝が造られていて、後世に大部分が改変されていました。やぐらが造られた当時の遺物は残念ながら出土しませんでした。



▲ 朝比奈2号やぐら床面



▲ 朝比奈2号やぐら完掘状況